

令和7年度 花ノ木小学校 学校経営グランドデザイン

職場づくり
研修
働き方改革

教職員が「幸せ」：教師が勤めたい学校
笑顔とやる気で切磋琢磨する教師集団
○ 楽しくて力のつく授業づくりに取り組む

教職員の家族が「幸せ」：家族が勤めさせたい学校
○ ワークライフバランスのとれた働き方をする

保護者が「幸せ」：保護者が通わせたい学校
○ 学校・家庭・地域と連携して健幸教育を行う

地域が「幸せ」：地域が協力したい学校
○ 学校・家庭・地域と連携して防災教育を行う

PTA・育成会
ボランティア
コミュニティ
推進協議会
PTCA 活動

笑顔あふれる「幸せ」な学校をつくる

今の幸せ
「楽しい」授業・行事

子供が「幸せ」：子供が通いたい学校

未来の幸せ
「力のつく」授業・行事

校訓 明るく 仲よく 力いっぱい
学校教育目標 心豊かで 元気な 花ノ木っ子を育てる

○ 仲間とともに生き生きと学ぶ子

○ 思いやりのある行動がとれる子

○ 自分の体・命を大切にする子

知

- ・基礎学力（読み・書き・計算）
- ・主体的に参加する授業
- ・関わり合いの授業
- ・ICT教育の推進

徳

- ・明るいあいさつ、正しい言葉使い
- ・清掃、給食、係活動、委員会活動等
- ・いじめのない学級づくり
- ・教育相談の充実

体

- ・生活習慣（SNSとの付き合い方）
- ・ネットトラブル防止講座
- ・体力づくり
- ・防災教育
- ・食育
- ・交通安全指導

学校経営方針：子供の笑顔を第一に考え、誰一人取り残さない教育を進める
今年度のテーマ：本気（一生懸命は かっこいい）

令和7年度 花ノ木小学校の教育

【経営理念】 学校は、幸せになるための場所である

「幸せになるための場所」には、二つの意味がある。「今、楽しいと思える場所」、そして、「卒業後、充実した人生を過ごせるように力をつける場所」。

「今の幸せ」と「未来の幸せ」のために、学校・家庭・地域がつながり、子供たちの成長を共に喜び合いたい。



校長 杉本 春美

【経営方針】 子供の笑顔を第一に考え、誰一人取り残さない教育を進めます

- 笑顔と対話を大切にし、やりがいとつながりのある職場づくりに努めます。
- 学校・家庭・地域をつなぎ、地域ぐるみで児童の健全育成に取り組みます。
- 子供たちへよりよい教育を行うために、働き方改革を積極的に進めます。

【教育目標】

校訓「明るく 仲よく 力いっぱい」のもと、知・徳・体のバランスのとれた健全な児童の育成を目指し、『心豊かで、元気な花ノ木っ子』を育てる

- めざす学校像 笑顔あふれる「幸せ」な学校
- めざす子供像 心豊かで元気な 花ノ木っ子
- めざす教師像 笑顔とやる気で切磋琢磨する教師集団



【重点努力目標】 楽しくて力のつく授業づくり（授業での「本気」の姿を求める）

1 生活習慣 ～地域の「ひと・もの・こと」を活用した^{けんこう}健幸教育～

「健幸」とは「健康」と「幸せ」の造語。子供たちには、健康で生き生きと学校生活を送ってほしい。学校・家庭・地域と連携し、生活習慣、体力づくり、食育、防災教育などを進めます。

2 正しい言動 ～子供の主体性を大切にした学校・学級での活動～

あいさつ、整理整頓、廊下の歩き方など、当たり前のことを当たり前にできるようになってほしい。子供たちの主体性を大切にした児童会や委員会の活動、学級での係活動などを充実させます。

3 働き方改革 ～子供と向き合うための業務精選や行事の見直し～

教師が、元気で笑顔でいることは、子供たちにとって大切なことである。教師の多忙化を軽減し、授業の準備や子供と向き合う時間を確保するために、業務精選や行事の見直しを行います。

4 楽しくて力のつく授業 ～教師の授業力向上を目指す取組～

「やってみたい」、「こう考えればいいのか」、「えっ、どういうこと？ こんな考えもあるんだ」、「わかった、できた」・・・、子供たちの学ぶ力を育みたい。教師の授業力向上に関する研修に努めます。

今年度のテーマは、「本気」（一生懸命は かっこいい）